

リアルワールドのがん医療の評価に既存資料を活用する

1. 研究の対象

がん登録対象者（全年齢；がんと診断された大阪府在住者、および大阪府の医療機関でがんと診断された他都道府県在住者）の方

2. 研究目的・方法

リアルワールドのがん医療の評価に既存資料を活用します。大阪府を対象に、大阪府がん登録、院内がん登録、DPC（診療情報データの一種）、現況報告書等の既存資料を単独あるいはリンケージ活用して評価を行います。大阪府のがん対策の立案、進捗モニタリング、評価にも資するものです。

（主要評価項目：がんの罹患数・死亡数、副次評価項目：がん患者の生存率）

3. 研究に用いる試料・情報の種類

大阪府がん登録、院内がん登録、DPC、現況報告書等の既存資料（匿名化されています）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。但し、大阪府がん登録情報利用申請で提供を受けるデータや提供を受けた後に整備済みのリンケージデータについては匿名化されていることから、特定の個人を除外することができません。なお、平成 29 年 5 月 30 日付健康局長通知（健発第 0530 第 2 号）において、全国がん登録事業、院内がん登録事業及び地域がん登録事業に関して、本人の同意は必要ないとされています。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター
がん対策センター 政策情報部副部長 中田佳世・森島敏隆
住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前 3-1-69
電話：06-6945-1181

研究責任者・研究代表者：

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター
がん対策センター所長 宮代 勲